

むかいしま ゆた しぜん い
『向島の豊かな自然と生きもの』

第63回「虫の整理 カミキリムシ」

と いろいろ しゅ むしたち せいり はじ
採りだめた色々な種の虫達の整理を始めました。

あちこちに出掛けては目についた虫、目には見えないけれど樹木をゆすって落ちてくる虫、水辺の植物の根際に棲む虫やメダカをすくっている時に見つかった虫、山歩きの途中腰を下ろして一休み中に足元を歩く虫…今まで数多くの虫達に出会いました。大切な虫達をていねいに標本にし、見とれているのです。

ところが、あまりにも虫達の種数が多い。多様であるという事はこうゆうこと！！とでも言えば分かりやすいのですが、だからこそ整理しなければなりません。

向島子ども図書館さんに標本の展示をさせていただくようになって早や14年も経ちました。展示に向けて準備していくとき、その都度テーマに合わせて標本の入れ替えを繰り返しています。

チョウやガや甲虫が分散し、向島産・広島県内産・県外産に分別していたのがバラバラになり、そんな状態を見て、整理をちゃんとやっておかなくては！！と“一念発起”ま、そんなたいそうな事でもないのですが、虫が傷んだりボロボロになったり、標本ラベルが欠けていたり、中には種名が間違っていたり…やはり整理の必要性を強く感じます。

整理し、あらためて種名を確認して、本当に多くの虫達に出会えたことに感動しているのです。

この回は「カミキリムシ」の仲間をまとめ、今まで標本にしてきた日本産約60種(日本全国には約750種)を全部ぜんぶ展示します。

種名の間違いなど何か気になる事があれば、ぜひお知らせください。

はな とり こんちゅう うみべ あそ
～ 花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ～
つるかめクラブ 江頭 正